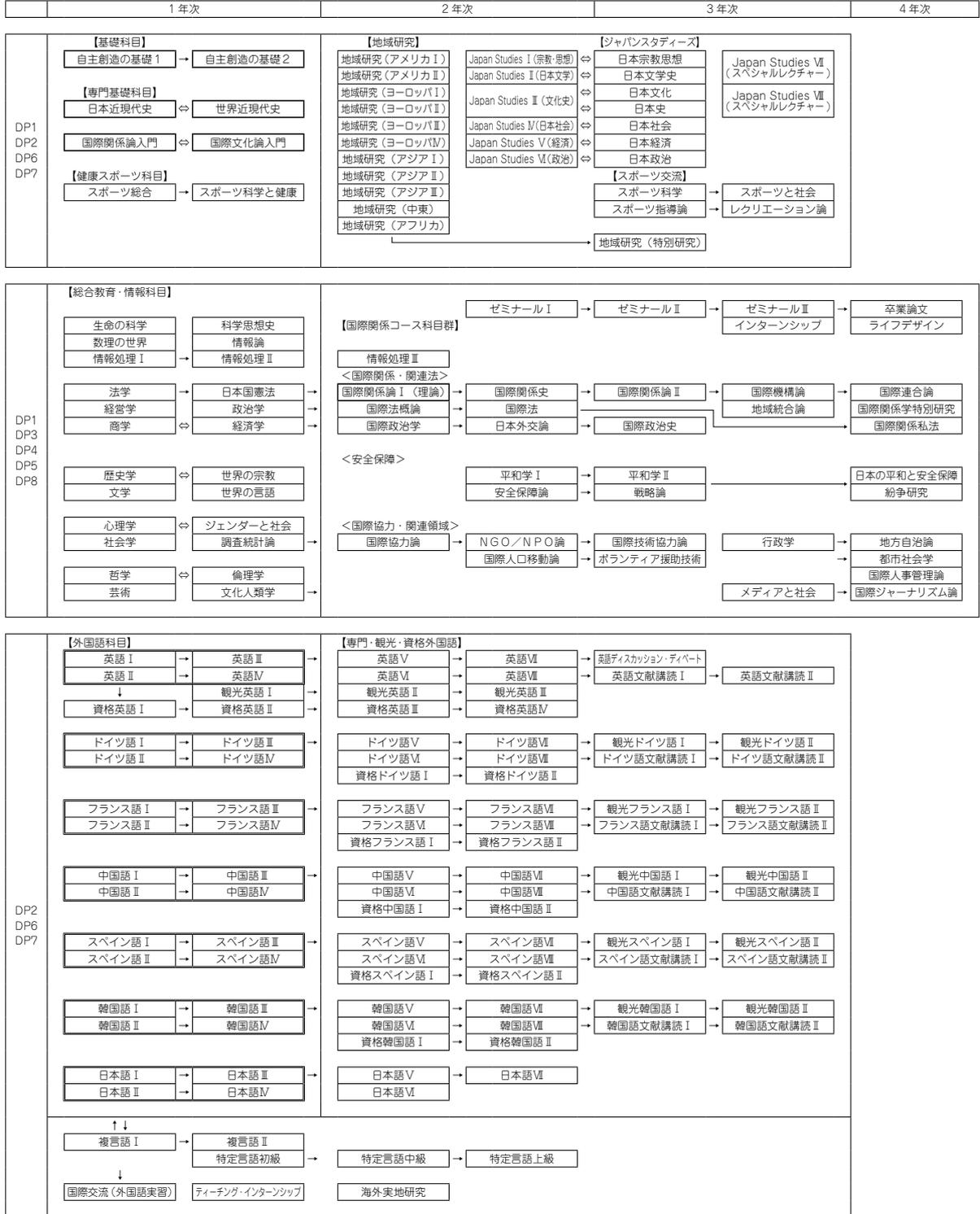


国際関係コースの教育目標

国際関係や国際協力の基礎を学び、国際社会の構造を多様な側面から捉える能力を習得することで、世界が直面する諸問題を解決できる国際的リーダーを育成することが目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（国際関係コース）

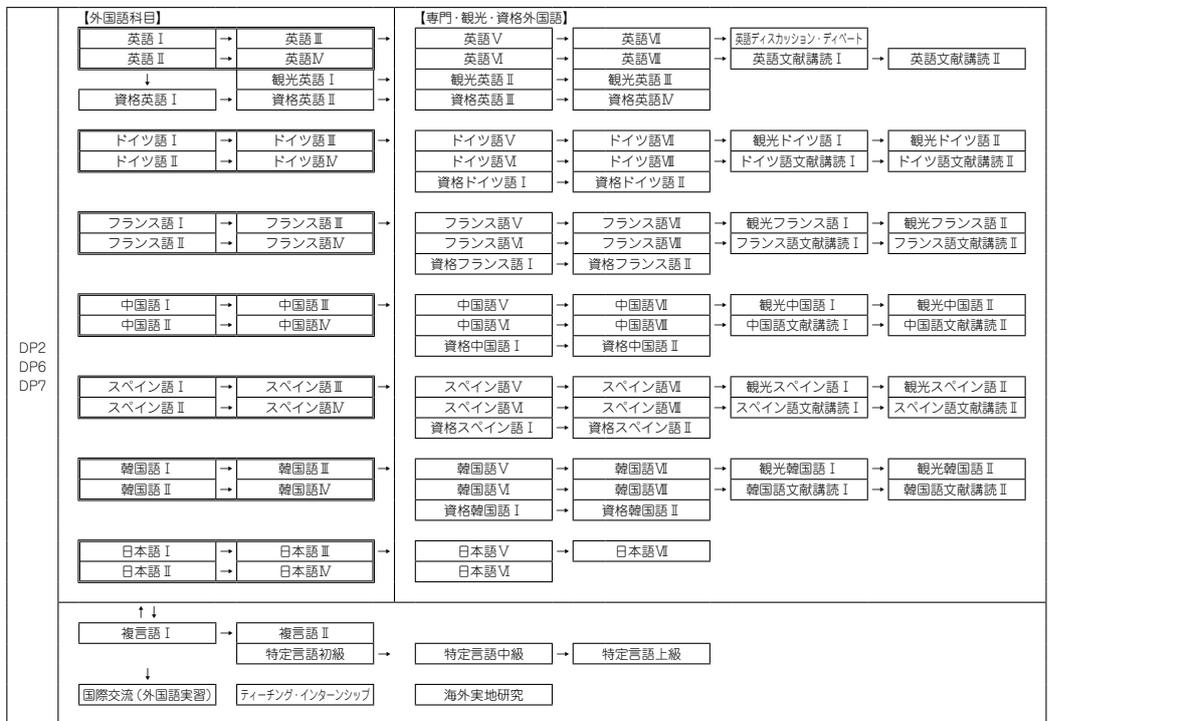
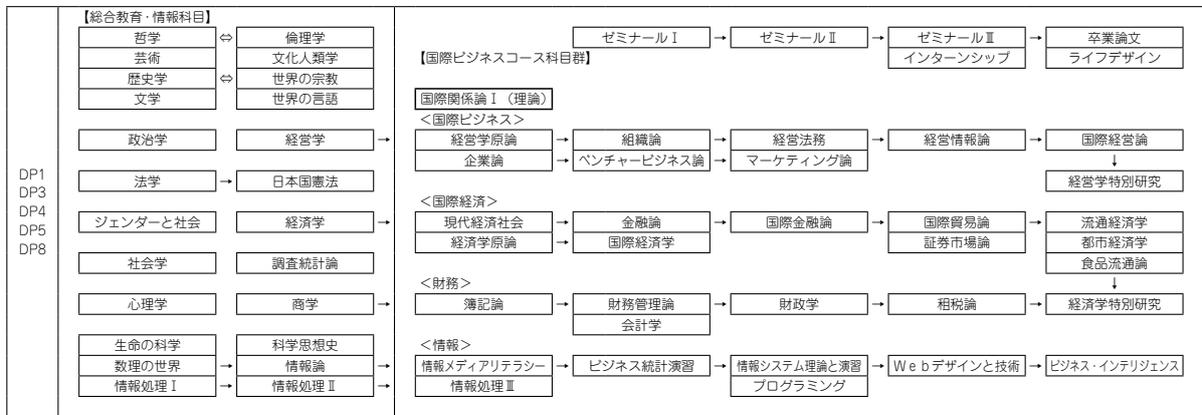


ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

国際ビジネスコースの教育目標

グローバル化する経済社会にあって、経済活動と市場の仕組みや企業組織と経営などの基礎と応用を体系的に学び、法制や国際政治等の視点も加えて国内外のビジネス動向を的確に把握して、国際レベルでビジネスを主導していける人材の育成が目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（国際ビジネスコース）

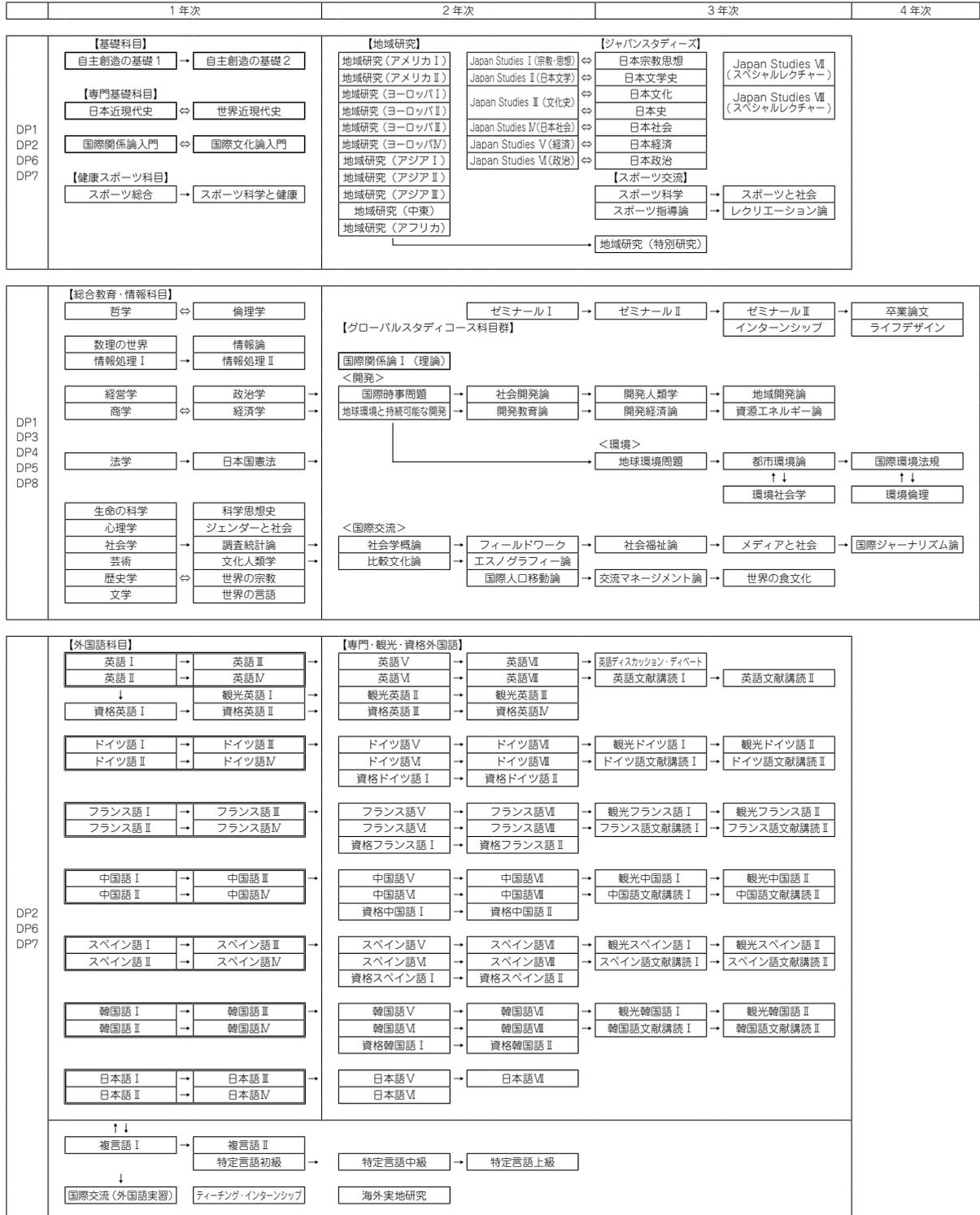


ディプロマ・ポリシー
 DP1: 国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2: 国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3: 国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4: 国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5: 国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6: 多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7: 探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8: 自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

グローバルスタディコースの教育目標

現代社会の環境問題・人口問題・食糧問題などの諸問題を考える基礎である社会科学の知識を習得し、地域・国・世界における諸問題を分析・考察し、問題解決に向け積極的に自らの役割を果たせる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（グローバルスタディコース）

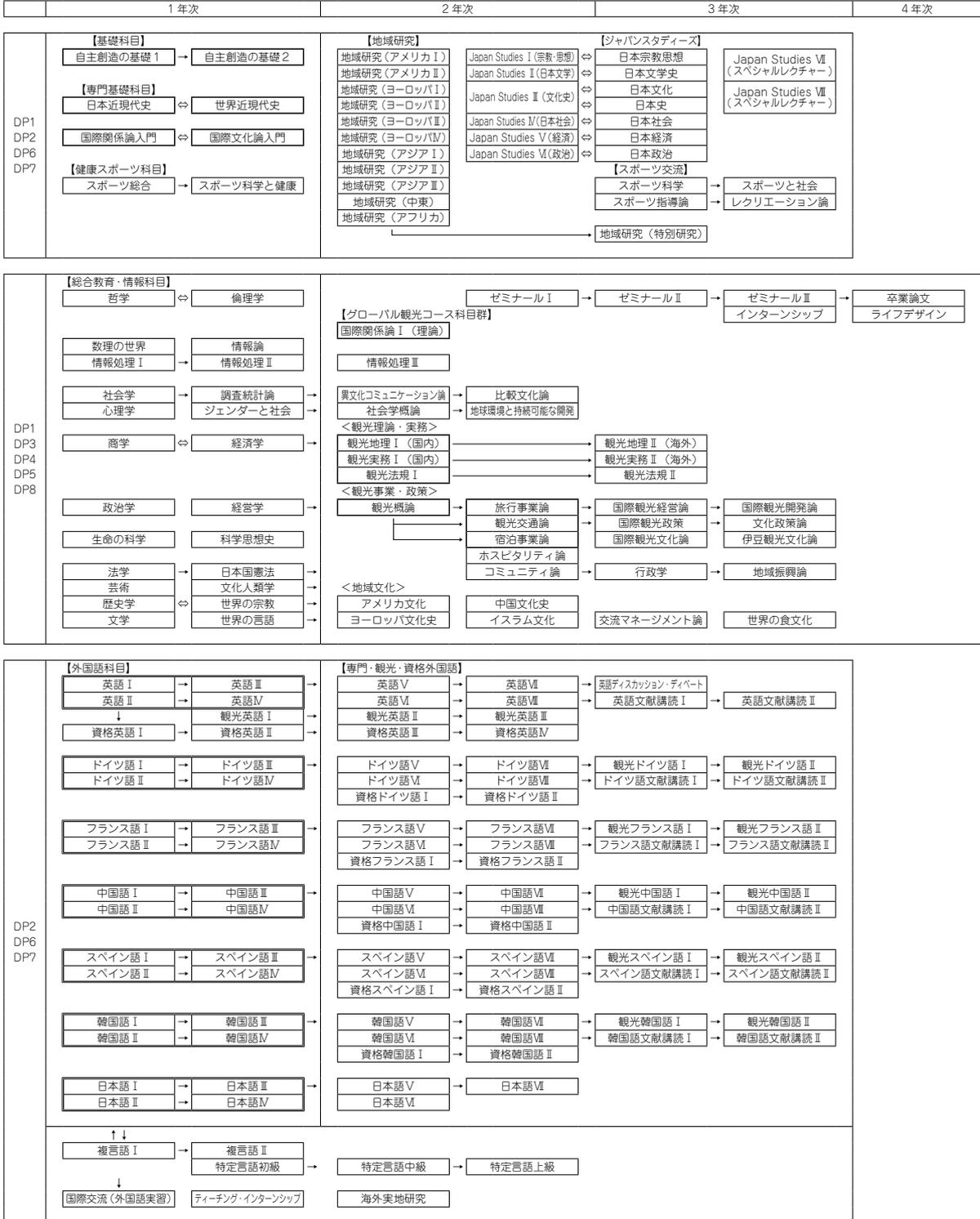


ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づき高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

グローバル観光コースの教育目標

21世紀における観光立国日本の実現を目指し、観光を通して異文化理解・国際交流を促進し相互の発展を図るため、観光政策・観光文化・観光経営・観光実務などの専門知識と技術を学び、国内外の観光旅行並びに観光産業の振興に寄与できる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際総合政策学科（グローバル観光コース）

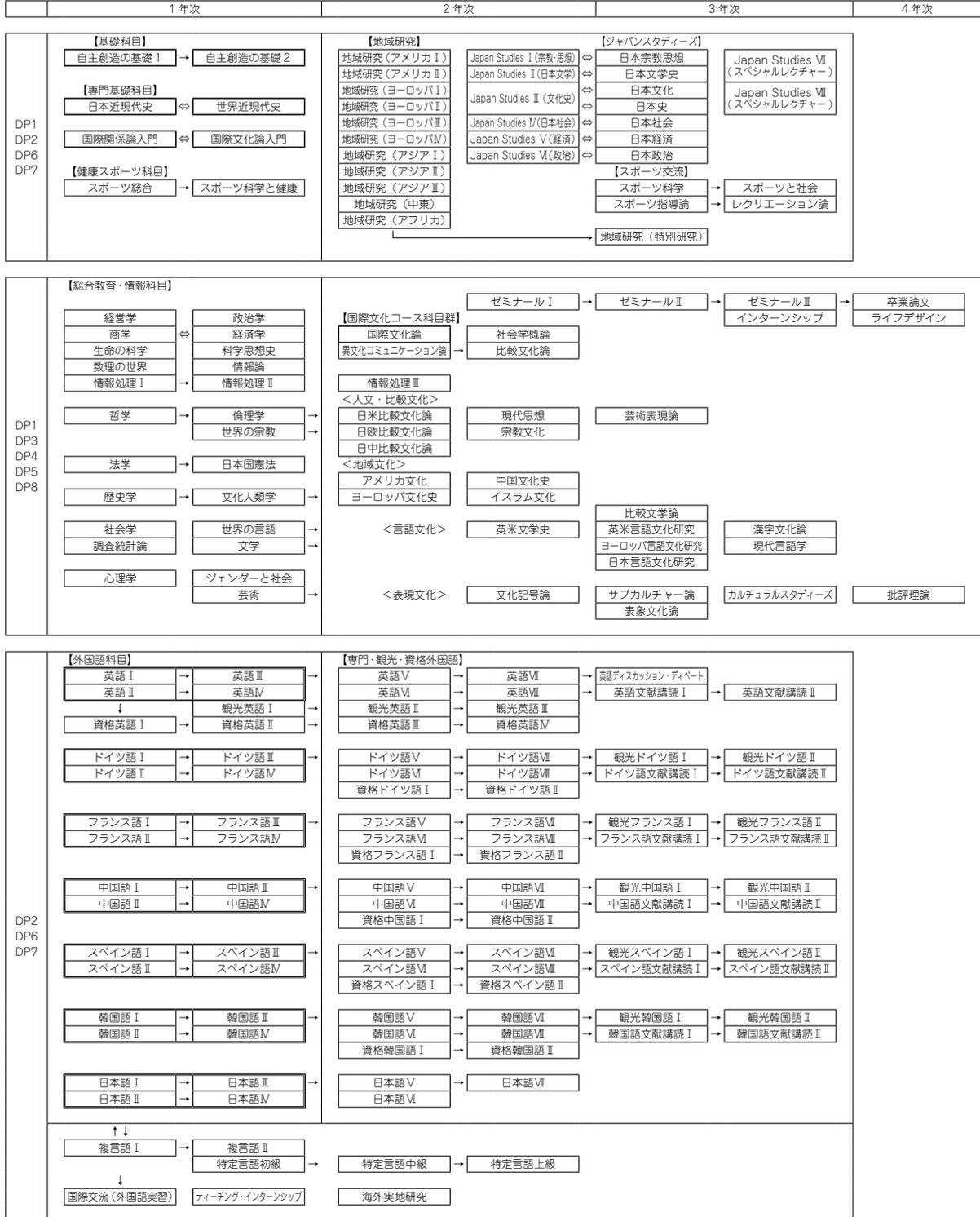


ディプロマ・ポリシー
 DP1: 国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2: 国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3: 国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4: 国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5: 国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6: 多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7: 探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8: 自己を見つめ、学修を通して、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

国際文化コースの教育目標

様々な国と地域に息づく歴史・芸術・思想・宗教などの多様な文化を学びつつ自国の文化理解を深め、より広く多角的な視点から、地域・国・世界、そこに生きる人々を捉えることのできる、旺盛な探求心と創造的な思考力を備えた知の人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（国際文化コース）

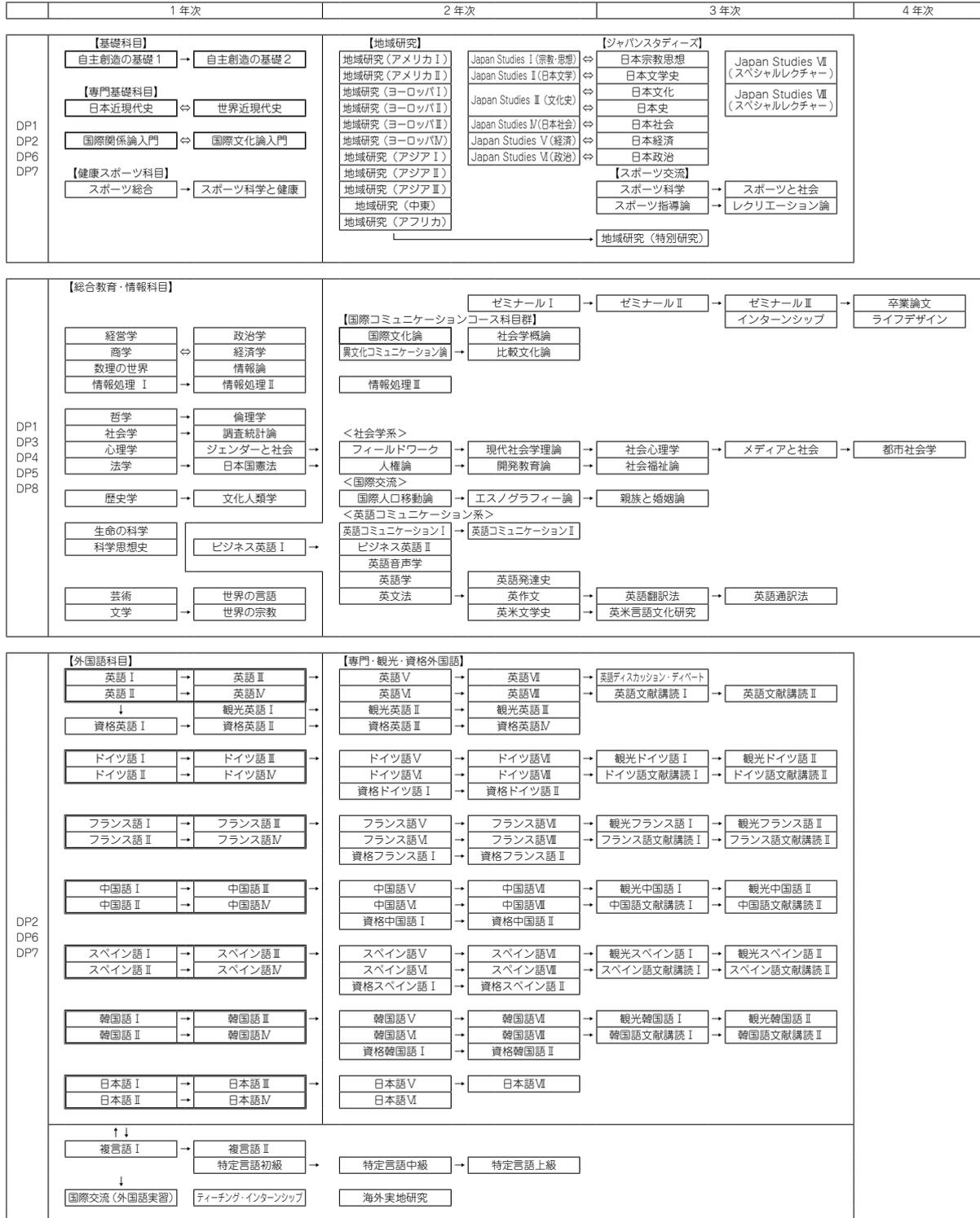


ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動すること
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

国際コミュニケーションコースの教育目標

自国の文化や社会についての深い理解に基づき、国際社会の多様な他者と協働・共生するために必要なコミュニケーション能力を習得した人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（国際コミュニケーションコース）

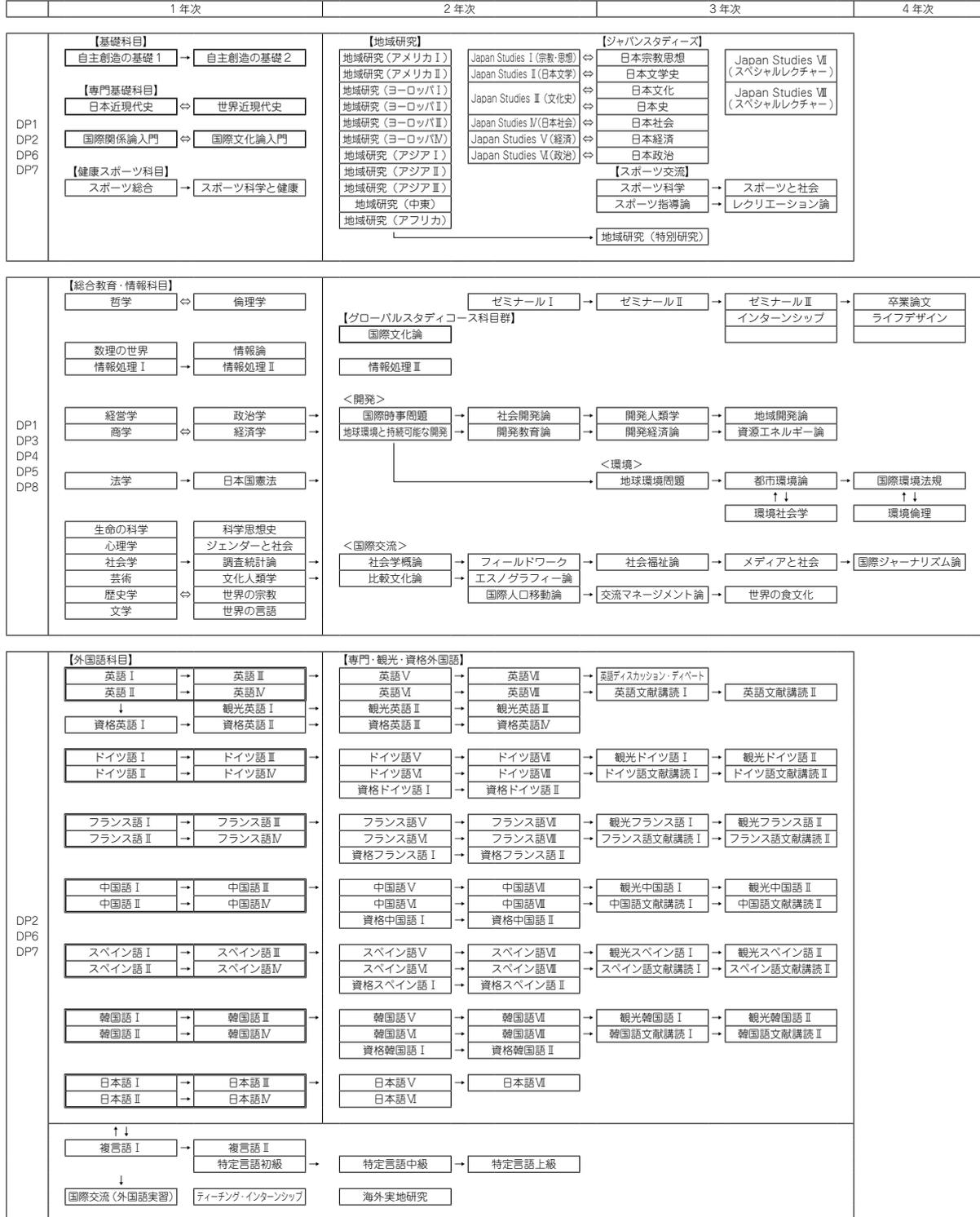


ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づき高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実現し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

グローバルスタディコースの教育目標

現代社会の環境問題・人口問題・食糧問題などの諸問題を考える基礎である社会科学の知識を習得し、地域・国・世界における諸問題を分析・考察し、問題解決に向け積極的に自らの役割を果たせる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（グローバルスタディコース）

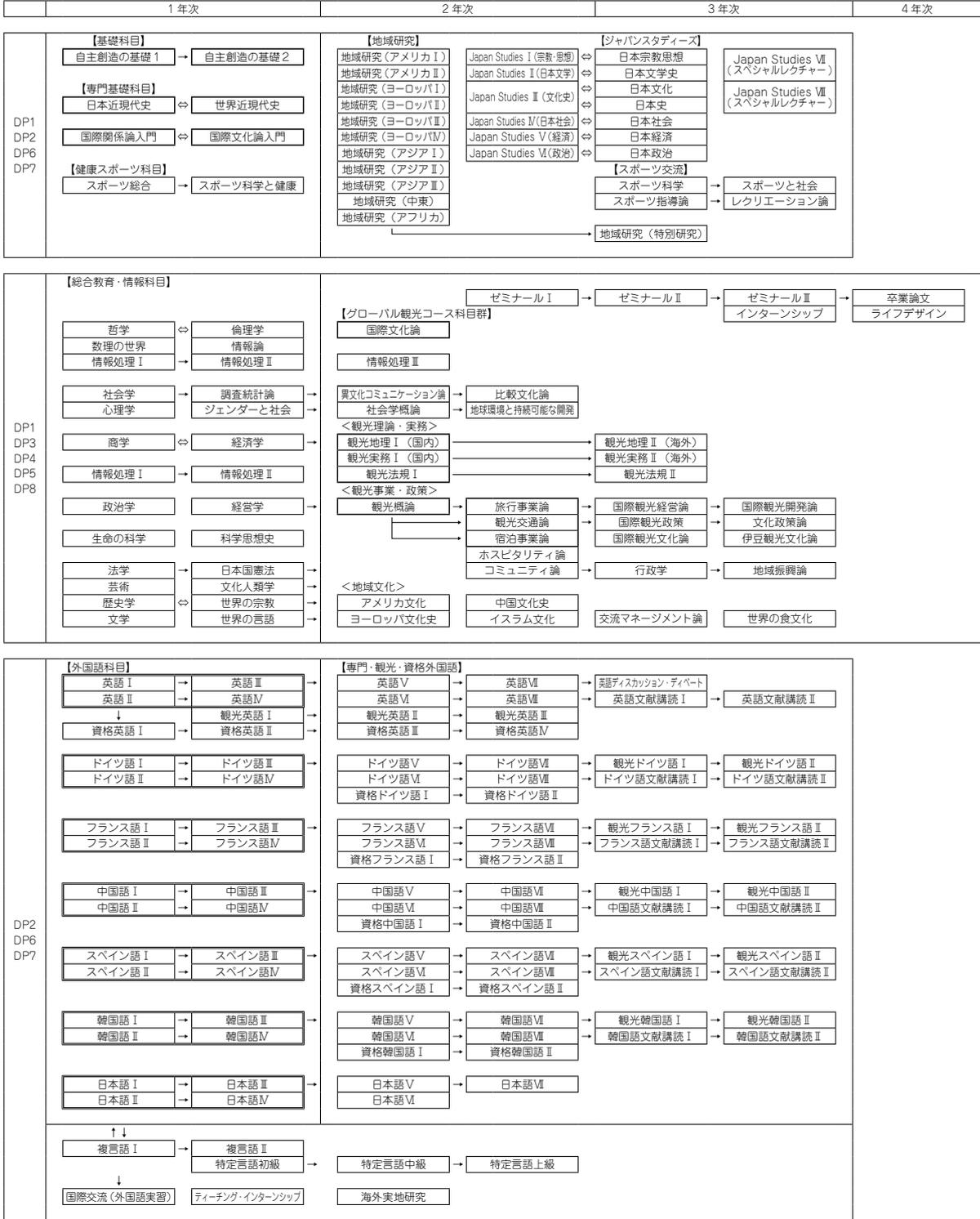


ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実現し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を回り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学習を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。

グローバル観光コースの教育目標

21世紀における観光立国日本の実現を目指し、観光を通して異文化理解・国際交流を促進し相互の発展を図るため、観光政策・観光文化・観光経営・観光実務などの専門知識と技術を学び、国内外の観光旅行並びに観光産業の振興に寄与できる人材の育成が目標である。

履修系統図 国際教養学科（グローバル観光コース）



ディプロマ・ポリシー
 DP1：国際社会に適用する豊かな知識と幅広い教養力に基づく高い倫理観を高めることができる。
 DP2：国際関係・国際文化を理解し、専門分野における基本的な知識を身に付け、世界の現状を説明することができる。
 DP3：国際情勢を理解し、国際社会の各分野で活躍・貢献できる論理的かつ批判的な思考をすることができる。
 DP4：国際実務の現場で実務に即応した問題を発見し、解決策を提案することができる。
 DP5：国際社会の各分野において、あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦し、政策立案を提言し行動することができる。
 DP6：多様な価値観の享受と寛容性を養い、多文化共生・日本の特質を理解し、国際社会の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自分の考えを伝えることができる。
 DP7：探究心を養い、外国語を理解し、発信することにより、国際社会において他者と連携を図り、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 DP8：自己を見つめ、学修を通じて、振り返りを行い、多様な国際社会の中で自己を向上させることができる。